

令和8年度当初予算 新規拡充等 主要事項説明書

福祉こども部

事業名	包括的支援体制構築事業費		新規・拡充・継続の別		新規	
事業費	300 千円	財源内訳				
		国庫	府	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	300
事業概要	高齢者、障害者（児）、子ども、生活困窮者等について包括的な支援体制を構築するため、関係機関と連携・協働した支援体制の構築を図る					
事業内容	（取組内容） ・包括的支援体制の構築に向けての検討を行う ・関係機関が協働して対応をするために「（仮）重層的支援会議」を設置 （「（仮）重層的支援会議」で検討する内容） ①支援プラン案の適切性の協議・共有・支援完了時等の評価 ②社会資源の充足状況の把握と掘り起しに向けた検討 構成：市（福祉部局、他部局）、社会福祉協議会、障害者相談支援事業所、地域包括支援センター等					
	各 相 談 機 関 で の 相 談 対 応 生活困窮相談事業 障害者支援相談事業所 地域包括支援センター その他 単独の機関で対応できるケース 単独対応が難しいケース ↓ 従来通りそれぞれの分野で対応 （仮）重層的支援会議 ・プランの適切性の協議 ・プラン終結時等の評価 ・支援の方向性の共有 ・各支援機関の役割分担 ・社会資源の充足状況の把握と開発に向けた検討					
担当課	地域福祉課	電話番号	0774-20-8730	予算説明書ページ	59	

○「包括的支援連携会議」について

当初予算主要事項説明書で、「(仮)重層的支援会議」としていたもの

* 会議構成員

【宇治市】

福祉こども部地域福祉課・生活支援課・障害福祉課・こども福祉課・
保育支援課・保健推進課、
健康長寿部長寿生きがい課・健康づくり推進課、
教育委員会（教育支援課）

【関係機関（相談機関）】

社会福祉協議会、障害者生活支援センター、地域包括支援センター

* 第1回連携会議開催

日時：7月6日（月）13:30～16:10

場所：宇治市産業会館1階多目的ホール

内容： 会議構成員顔合わせ

宇治市の包括的支援体制整備について（説明）

包括的支援体制整備にかかる勉強会

講義「包括的な支援体制の整備の基本理解」

演習「相談機関の課題の洗い出し」

講師及び進行：ローカリズム・ラボ 代表 井岡仁志 氏

参加者：60名 会議構成員以外も参加

（男女共同参画課、自立支援協議会構成団体等）

